

令和6年11月14日
釧路開発建設部

大規模地震・津波を想定した防災訓練の実施について

～津波等の大規模災害に備え、地域道路啓開計画における連携を確認します～

災害対策基本法および防災基本計画（中央防災会議）では、大規模災害時における緊急車両の通行ルートの確保（道路啓開等）を迅速に行うため、協議会の設置等による道路管理者相互の連携の下、道路啓開等の計画を立案する事が規定されています。

これに基づき令和5年1月に公表した釧路・根室地域道路啓開計画（初版）の実効性の向上および関係機関との連携強化を図ることを目的とした防災訓練を、標津サーモン科学館において行います。

記

- 実施日時 令和6年11月20日（水） 13:30～15:00
- 実施場所 標津サーモン科学館 標津郡標津町北1条西6丁目1-1-1（別紙1のとおり）
- 主 催 釧路地方道路防災連絡協議会
- 参加機関 標津町、釧路総合振興局（釧路建設管理部）、中標津警察署、根室北部消防事務組合、陸上自衛隊第27普通科連隊、北海道電力ネットワーク、釧路建設業協会、北海道開発局釧路開発建設部
- 訓練内容 大規模地震・津波発生を想定した道路啓開訓練
- 留意事項 取材を希望される報道関係者の方は、11月18日（月）までに別紙2により申込み願います。
屋外での見学となりますので、外への備えをお願いいたします。
荒天、突発事象等により中止となる場合がありますのでご了承願います。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 釧路開発建設部

道路防災推進官 高橋 剛 電話 0154-24-7446（ダイヤルイン）

広報官 鈴木 亮 電話 0154-24-7354（ダイヤルイン）

釧路開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/ks/>



『大規模地震・津波を想定した防災訓練』実施位置図



「出典：地理院地図」



FAX通信連絡票

釧路開発建設部

広報官 行

(FAX:0154-24-6920)

E-Mail:hkd-ks-info@gxb.mlit.go.jp

件名:11月20日(水) 標津サーモン科学館防災訓練取材申込み

下表のとおり申込みます。

報道機関名	氏 名	電 話 番 号	車種・色・車両ナンバー

※お越しいただく車両の車種と色及び車両ナンバーをご記入して下さい。

※御記入いただいた個人情報については、本件に係る連絡以外での使用はいたしません。

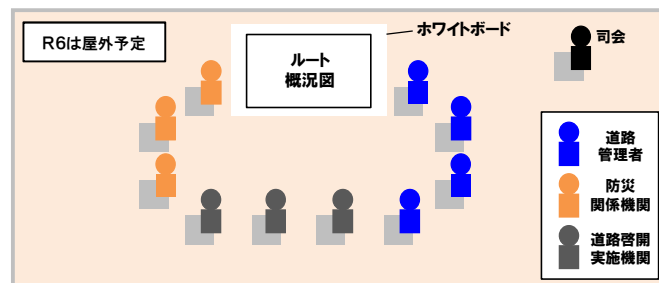
本訓練において実施する主な内容(概要)

■主な訓練内容

大規模地震・津波発生を想定した道路啓開訓練 13:30~15:00 (90分)

- ・ 発災時の初動態勢から被災状況把握、関係機関との情報共有、道路啓開態勢の確保・開始までの手順について、各機関の実実施行動や流れ等防災関係機関との認識共有を図る。
- ・ 通行を妨げる占用物の撤去（電柱等）、段差解消、車両等の移動、ガレキ撤去及び被災者の捜索・救助等の道路啓開に係る作業について、『実働訓練』の実施により、作業時の各種対応について防災関係機関との相互確認・共有を図る。
- ・ 上記を踏まえ、懸念事項や必要な対応・連携体制等について、各機関との意見交換を行い、道路啓開作業を含む発災時の対応について連携強化・実効性向上を図る。

大規模地震・津波発生を想定した 道路啓開訓練の実施イメージ



1 防災訓練の背景と目的

<背景>

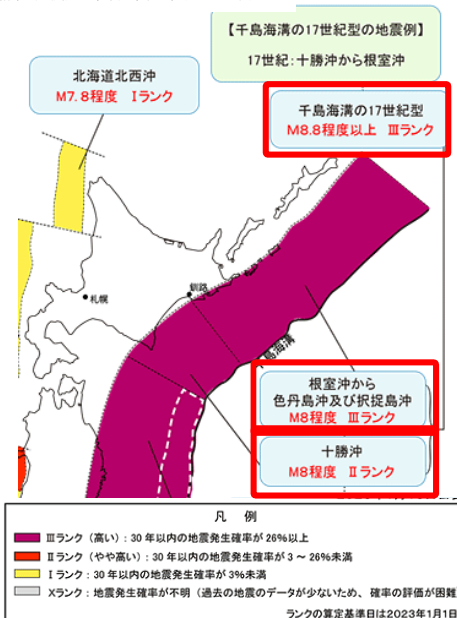
- 北海道では平成30年9月北海道胆振東部地震をはじめ、東北地方太平洋沖、三陸沖、十勝沖等の地震が多発している。また、政府地震調査研究推進本部が公表した「海溝型地震の長期評価」では、千島海溝沿い十勝沖から択捉島沖において今後30年以内に超巨大地震（M8.8程度以上）が起こる確率は7～40%といった発生の可能性が示されている。
- 釧根地方道路防災連絡協議会では、迅速な道路啓開を実施する上で必要な事項（啓開するルートや手順等）を定めた「釧路・根室地域道路啓開計画（初版）」を令和5年1月に公表。

<目的>

切迫する超巨大地震への対応に向けて関係機関と合同で「釧路・根室地域道路啓開計画（初版）」の検証および関係機関との連携を確認することが目的。

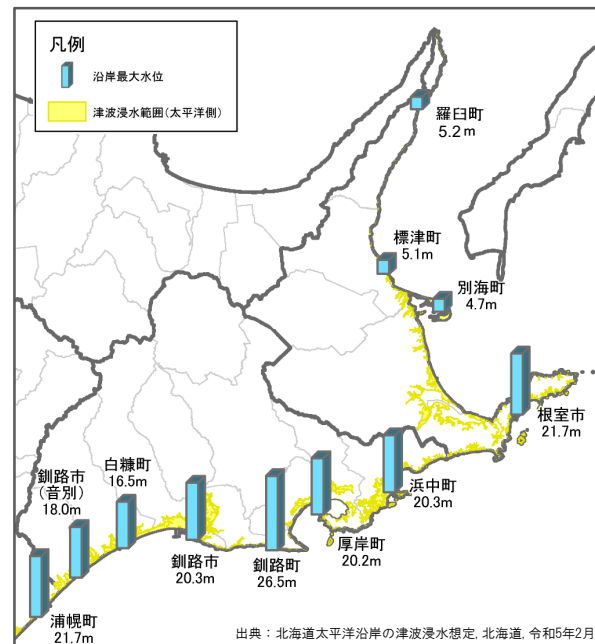
<超巨大地震の発生確率>

出典：政府 地震調査研究推進本部、232主な海溝型地震の評価結果（地震発生確率）令和5年1月13日公表



Ⅲランク、Ⅱランク、Ⅰランク、Ⅳランクのいずれも、すでに地震が起こることが否定できない。また、確率値が低いように見えても、決して地震が発生しないことを意味するものではない。新たな知見が得られた場合には、地震発生確率の値は変わることがある。

<北海道太平洋沿岸の津波浸水想定> (令和5年2月公表)



<道内の防災道の駅 選定箇所>

出典：国土交通省プレスリリース、令和3年6月11日



災害拠点化協定を締結している道の駅

路線番号	駅名	路線番号	駅名	路線番号	駅名	路線番号	駅名
1	三笠	20	知内	40	ニセコビュープラザ	70	200ルズ
2	スタープラザ 芦別	24	知内	44	ピアス しまる	74	てしお
3	帯広	26	ハウスヤルビ 帯広	50	おうむ	76	みれへの石の森
4	しらぬい	28	マリンアイランド 帯広	54	さくら公園	80	むかしの森の館
9	帯広	30	阿部野沢の里	55	森の里の里	84	あしよる 緑のホール
11	釧路温泉	32	ペンネリ	59	たきやわ	87	花ロード 花に
12	おとよつ	34	上ノ国もんじゅ	62	つどろ、プラザ・さくら	88	シェルプラザ・港
16	厚岸グランドパーク	35	オスロイ かもえ	63	知床・らうす	98	かみしよ
20	よつてけ 厚岸	36	なかさづみ	72	なかさづみ	98	ウトナイ湖